

平成16年12月1日

各位

会社名 大同生命保険株式会社  
代表者名 代表取締役社長 倉持 治夫  
お問合せ先 広報部  
(東京) 垣本 英彦 TEL.03-3281-1148  
(大阪) 市村 秀史 TEL.06-6447-6258

## 入院の短期化傾向に対応した 『医療保険』を新発売！

T & D保険グループの大同生命保険株式会社（社長：倉持 治夫）では、入院日数の短期化傾向に対応した『無配当医療保険（無解約払戻金型）』を平成17年1月5日より発売いたします。

### 無配当医療保険（無解約払戻金型）の特徴

#### 割安な保険料！

死亡保障・解約払戻金をなくすなどにより、割安な保険料を実現

《例》40歳・男性 保険期間終身 / 入院日額1万円 / 口振月払		
新商品	4,810円（30日型）	7,120円（90日型）

（ご参考）従来商品：5年ごと利差配当付新医療保険 12,370円

（120日型、死亡保障100万円、解約払戻金あり）

#### 入院初期の保障を充実！【特約】

急な入院や集中治療・検査で出費のかさむ入院初期（1～14日目）の保障が倍額

#### 幅広い手術保障！

手術保障の範囲を拡大し、従来支払対象でなかった手術についても入院日額の5倍をお支払い（入院を伴う健康保険の対象となる手術の場合）

#### 最先端の医療に対する保障をプラス！【特約】

高度先進医療による最新技術の利用に伴う技術料に応じて500万円まで保障

また、定期保険等に付加する入院関係の特約についても、短期入院保障タイプを追加し、手術保障を拡大した「新入院関係特約」を発売しました。

詳細は次ページ以降をご覧ください。

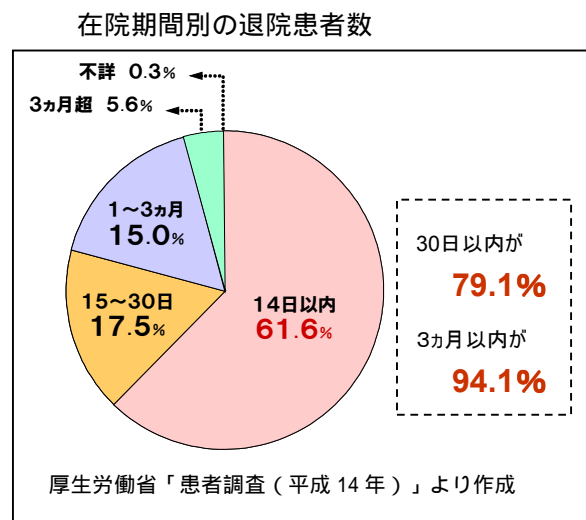
## 1. 背景

### 入院日数の実態にあわせた日型設定

厚生労働省「患者調査」では30日以内の入院が約79%、3ヵ月以内の入院が約94%と大多数の方が3ヵ月以内に退院しております。

しかし、その一方で入院1日あたりに要する費用の額は増加傾向にあり、短期の入院であっても相応の負担が必要となっています。

(平成13年の入院1日あたり平均費用は12,900円と、平成8年の9,500円から増加) 生命保険文化センター「生活保障に関する調査」より



このような状況から、短期の入院に対する充実した保障が合理的と考えました。  
そこで新商品では...

**Point 1** 1泊2日以上入院から保障！

**Point 2** 1入院あたりの給付日数限度を30日・90日として保険料を低廉に！

**Point 3** 特約により、急な入院や集中治療・検査で出費のかさむ初期の入院（1～14日目）に対して倍額保障！

## 新たな医療技術の出現

最近では内視鏡による手術など身体に負担の少ない手術方法が普及しつつあり、QOL (Quality Of Life) の向上にも寄与しています。このように手術は医療技術の進歩とともに変化していくものですが、生命保険の従来の手術給付は一般的にお支払いの対象となる手術の種類が限定されているため、お支払いの対象とならない手術もありました。

また、「高度先進医療」として認められた一部の先進的な医療を受けるためには、その技術料を全額自己負担する必要があります。

### 従来お支払いの対象ではなかった手術の例

へんとう腺手術  
切れ痔  
外耳炎手術 等

### 高度先進医療の自己負担額の例

悪性腫瘍に対する粒子線治療 288万円  
人工中耳植込みによる難聴の治療 124万円 等  
当社調べ

このような状況から、医療技術の進歩にあわせた幅広い手術保障が必要と考えました。また、「最先端の医療により最善の治療を受けたい」というニーズに応えるためには、自己負担額を軽減するための保障が必要と考えました。そこで新商品では...

**Point 1** 入院を伴う健康保険の対象となる手術であれば、手術名を問わず保障！

**Point 2** 高度先進医療の自己負担額に応じて、最高 500 万円まで保障！

## 2. 商品内容

商品名

『無配当医療保険（無解約払戻金型）』

取扱開始日

平成17年1月5日（水）

保障内容

死亡保障・解約払戻金はなく、医療保障に特化した内容とし、割安な保障コストを実現！

短期入院の 充実保障！	初期入院給付金	不慮の事故または病気で 2日以上入院した場合	1～14日目までの入院日数×日額	
	災害入院給付金	不慮の事故により2日以上 入院した場合	30日型 1～30日目までの 入院日数×日額	90日型 1～90日目までの 入院日数×日額
	疾病入院給付金	病気により2日以上入院 した場合	30日型 1～30日目までの 入院日数×日額	90日型 1～90日目までの 入院日数×日額
幅広い 手術保障！	手術給付金	所定の手術を受けた場合	88種類の手術：日額×10、20、40、50 上記以外の手術：日額×5 (入院を伴う診療報酬点数表により手術料の 計算される手術)	
最先端の 医療保障！	高度先進医療 給付金	高度先進医療を受けたとき	基本給付金額(500万円)の0.2～100% (高度先進医療に係わる技術料によって異なる)	
	保険料の 払込免除	所定の高度障害状態に該当した場合 不慮の事故により所定の身体障害状態に該当した場合		

初期入院給付金、高度先進医療給付金はそれぞれ入院初期割増給付特約、高度先進医療特約の保障であり、オプションになります。

災害入院給付金、疾病入院給付金のお支払いは、通算してそれぞれ1095日が限度となります。

この他、希望により、生活習慣病、女性疾病、がんによる入院保障の上乗せや通院保障を加えることができます。

## 主な取扱基準

### 保険期間・加入年齢

保険期間		加入年齢
年満期	5年、10年	6～75歳
歳満期	60歳満期、65歳満期、70歳満期 75歳満期、80歳満期、85歳満期	6～74歳
終身	終身	6～75歳

### 単位入院給付金額（日額）

3,000円～20,000円

### 付加できる特約

無配当入院初期割増給付特約（無解約払戻金型・医療保険用）  
 無配当高度先進医療特約  
 無配当生活習慣病特約（無解約払戻金型・医療保険用）  
 無配当女性医療特約（無解約払戻金型・医療保険用）  
 無配当がん医療特約（無解約払戻金型・医療保険用）  
 無配当通院特約（無解約払戻金型）

## 保険料例

### 保険期間終身（全期払）、口座振替月払料率

	無配当医療保険（無解約払戻金型）				（参考） 5年ごと利差配当付 新医療保険
	30日型		90日型		
主契約	日額5千円	日額1万円	日額5千円	日額1万円	日額1万円 （短期入院特約付） 120日型
入院初期割増 給付特約	日額5千円	なし	日額5千円	なし	
30歳	2,715円	3,820円	3,575円	5,540円	
40歳	3,395円	4,850円	4,550円	7,160円	12,370円
50歳	4,570円	6,610円	6,220円	9,910円	16,640円

無配当医療保険（無解約払戻金型）の保険料は男女共通。無配当高度先進医療特約（基本給付金額500万円）付。

5年ごと利差配当付新医療保険の保険料は男性の保険料です。死亡保障100万円、解約払戻金あり。

### 3. 入院特約の改定

定期保険等に付加する入院関係の特約についても次の見直しを行なった「新入院関係特約」を発売しました。

#### Point 1 短期30日型・90日型の追加

選択できる1入院あたりの給付日数限度を30日・90日・120日・270日・1095日の5つのパターンとしました。  
(30日と90日を追加)

#### Point 2 手術給付の対象範囲拡大

手術保障の範囲を拡大し、入院を伴う健康保険の対象となる手術であれば手術給付金をお支払いします。(『無配当医療保険(無解約払戻金型)』と同じ内容になります。)

#### Point 3 保険期間・更新限度の取扱範囲拡大

従来は保険期間や更新限度を80歳上限としていましたが、この限度をなくし、主契約の保障が続く限り、新入院関係特約の保障も継続できるようにしました。

#### Point 4 付加できる保険種類の拡大

新たに無配当逓減定期保険にも新入院関係特約を付加可能としました。

以上